

ガス事故を防ごう

LPガスは、家庭用燃料として全国約2,500万世帯（全世帯の54%）で使用され、国民生活に欠かすことのできないエネルギー源となっていますが、万が一ガス漏れをすると、爆発、火災などの事故にいたるおそれがあります。また、燃焼器具の不完全燃焼によるCO中毒事故の危険性もあります。

LPガスの正しい使い方を学び、快適で安全な暮らしの役に立てましょう。

LPガスってどんなエネルギー？

容器の中に入っているLPガスが液体だということを知っていますか？ Liquefied Petroleum gasの頭文字を取ってLPガス、正確には液化石油ガスといえます。

LPガスは空気よりも重く、沸点はマイナス42度。発熱量は1㎡当たり100MJ（メガジュール）で、都市ガスの2倍以上です。

また、基本的にLPガスは無色無臭の気体ですが、家庭用には、ガス漏れにすぐ気づくように特有の臭いをつけています。燃焼範囲は2.2%から9.5%、つまり、LPガスが空気中に分散して空気と混ざりあい、次第に濃くなって空気中の濃度が2.2%から9.5%の範囲になった時、燃えたり爆発したりするのです。

LPガスが漏れたら

LPガスは空気より重いので、漏れると低い所や、物陰にたまる恐れがあります。

①まず元栓、器具栓を閉める。



②扉や窓をそっと開け、時間をかけて換気する。

※換気扇は絶対に使用しないように注意！



③タバコを吸ったり、電気のコンセントに差しこみを入れたり抜いたり、電気器具のスイッチ操作をしない。



④販売店に至急連絡し、点検を受けるまでガスを使用しない。

あなたの家のガス安心チェック！

LPガスはとても安心して快適なエネルギーです。正しく使うために家庭でもう一度点検してください。

①ガス器具の近くに燃えやすいものを置いていませんか。

②点火したことを目で確認していますか。



③ガスを使うとき、換気をしていますか。



④コンロの使用中に、その場を離れたことはありませんか。

⑤安全器具はそろっていますか。

⑥ガス漏れ警報器は床の近くに設置してありますか。

⑦小型湯沸器をお風呂などに使っていませんか。

⑧長時間使用しないときはガス栓を閉めていますか。

⑨古いゴム管をいつまでも使っていませんか。

⑩ガス器具のお手入れを、こまめにしていますか。

便利さの裏には必ず危険性が潜んでいます。正しい使い方を学ぶことは、より快適な生活の役に立つと同時に、あなたの財産、身体、さらには生命の安全を守ることにもなります。もう一度、LPガスについて考えてみましょう。

お問い合わせ
松前消防署 984-3404

また、訓練会場には、地震体験コーナー、災害用伝言ダイヤルコーナー、非常食・防災グッズ展示コーナー、救急応急処置コーナーなどを開設していますので、この機会にぜひ体験されてはいかがでしょうか。
なお、当日9時10分に防災行政無線による町内一斉に訓練地震情報と避難誘導の放送を行いますので、お間違えのないよう、よろしく願います。

また、訓練会場には、地震体験コーナー、災害用伝言ダイヤルコーナー、非常食・防災グッズ展示コーナー、救急応急処置コーナーなどを開設していますので、この機会にぜひ体験されてはいかがでしょうか。
なお、当日9時10分に防災行政無線による町内一斉に訓練地震情報と避難誘導の放送を行いますので、お間違えのないよう、よろしく願います。

大地震などの大規模災害が発生した場合を想定し、地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的とし、大勢の住民の方に参加いただき、松前町の実情に応じた実践的で効果的な訓練を実施します。

日時 10月6日（日）9時～
場所 岡田小学校運動場

訓練内容 松前町職員による災害対策本部設置及び運営訓練、住民参加による避難訓練、救出救助訓練、初期消火訓練、食糧供給訓練、防災関係機関による火災防ぎょ訓練などが行われます。

平成14年度
松前町
総合防災訓練

